



えて埋もれてい
 線や発想を変
 ているもの、目
 が見えなくなっ
 ぎて日常の価値
 す。当たり前
 あったのではな
 せられることも
 いかと思われま
 ます。当たり前
 が見えなくなっ
 ているもの、目
 線や発想を変
 えて埋もれてい

5月例会行事 テーマ「離島から学ぼう」
 ぼう 自立自活した魅力あふれる
 故郷(まちへ)として、講師に島根
 県海士町長の山内道雄氏をお招き
 致しました。地域ごとに特性があり
 ますが、共通するもの、改めて感じさ



る資源やたから
 を探すことも必
 要であり、それ
 ぞれの地域の個
 性を反映させた
 まちづくりが重
 要ではないかと
 思われました。
 また限られた時
 間ではありまし
 たが、平谷市長
 にもお越し頂
 き、山内町長と
 の対談も実施致
 しました。それ
 ぞれまちのトッ
 プとしての考え
 方、また我々青年会議所に求めるもの
 も聞け、改めて故郷の魅力やたからを
 再認識して頂き、今後の尾道にとつて
 の必要なものを考えて頂く場になった
 と思います。
 最後に、忙しい中いろいろと支えて
 頂いた委員会メンバーや、ご協力頂き



(記事：ブロック大会実行特別委員会
 副実行委員長 川崎 耕平)

ました皆様に改めて御礼をさせて頂
 きたいと思えます。本当にありがとう
 ございました。

『ありがとう』 を伝えよう!



地域教育実践委員会 委員長 島田です。この度、青少年育成事業と致しまして市内
 小学校5・6年生を対象に、道徳授業・土曜授業・故郷学習を活用させて頂き「ありがとう」を伝えよう!という授業を展開して参ります。「ありがとう」の言葉から感謝の心と人との繋がりについて考えていき、言葉や行動で伝える大切さや相手を思いやる気持ちの重要さに気づいて頂きます。

PTA等で小学校と関係が深い方は、是非ともご紹介頂きたいと思います。また、メンバーの皆様には開催においてもご協力頂くこととなると思いますので、何卒宜しくお願い申し上げます。
 (記事：地域教育実践委員会 委員長 島田 元太)



小学校高学年の土曜授業・故郷学習・道徳授業等を利用して頂き、45分の授業の中でパワーポイント用いて実施します。子どもたちの家族あるいは大切な人の心意をヒモ解くことで、愛情を理解して頂き感謝の気持ちを育み、言葉や行動で伝える大切さを伝えます。当日の先生役は委員会メンバー全員が各学校で1回は行い、メンバーそれぞれの特徴を活かし授業を行います。

- 対象者／小学生高学年
- 所要時間／45分(感謝の手紙・アンケート記入を含む)
- 開催規模／各学校によって異なりますが、1クラス単位または学年単位、学校単位で行う予定です。



この前ゴールデンウィークが終わったと思っていたら、6月ももうあとわずか、すでに梅雨の季節もやってきました。雨が
 続く日々になんとか心が塞ぎがちになりますが、街のあちこちに咲く色鮮やかなアジサイを見るとなせかほっとします。
 気温の変化も激しいので体調管理が必要です。JC事業に、益々もって前向きに取り組んでいく為にも健康管理には十分気
 をつけましょう。
 (記事：土屋 啓之)



(記事・地域交流委員会 委員長 田中良幸)

今回植樹した木が大きくなり、さらに気仙沼との絆が深まることを願っています。

5月17日に震災当初から事業を通じて絆を深めた気仙沼市での安波山への植樹式に参加してきました。今年は安波山へヤマツツジの木を30本植樹いたしました。安波山から望む市街地は、初めて植樹にきた時と比べると建物の数が増えてきており、復興も徐々に進んでいく現状を確認できました。



名前/村上あかり(女の子)
体重/3216g
誕生日/5月27日

ご出産おめでとう

おかげさまで元気な赤ちゃんを出産することができました。

太陽のように明るく温かく、優しい人に育ってほしいです。

これから二人の子育てと、仕事、JCなど……上手にやっていけるのか不安ですが、支えてくださっている方に感謝して、がんばっていききたいです。

今後とも親子共々よろしくお願いいたします。m(-_-)m

村上 優美



村上さんご令嬢 あかりちゃん



尾道市内各所で9月に開催される広島ブロック大会のPRキャラバン隊がはじまりました。6月1日は呉JCさんにてPRさせていただきました。全員集合の掛け声でPRさせていただきました。これから8月21日までに12LOMをまわりブロック大会をPRして参ります。メンバー一同、精一杯のおもてなし準備いたしますのでブロック大会では多くの方のご参加をお待ちしております。



(記事・井上智仁)

ブロック大会ニュース
キャラバン隊スタート

ブロックアカデミー



5月30日(土)~31日(日)
in 竹原市大久野島

竹原市大久野島にてブロックアカデミーが開催されました。1日目プログラムは「大久野島ラビットクロカン」。大久野島を一周して各チェックポイントでチーム協力してミッションをクリアしていきましました。体力系のプログラムで足が筋肉痛になりました。

2日目の研修プログラムでは(公益)吹田青年会議所の小谷正成氏を講師にお招きし、「JCの発祥はどこ?」、「どんな時代背景でJCはできたの?」からJCIの目的やJCIクリードの理解を通じてJCのやるべきことを考え意識を向上することができました。何よりも本事業で多くの仲間と出会い、互いに刺激を受けあうことで、今まで以上に前向きに青年会議所活動に取り組むきっかけとなりました。さらには強い意志と行動力を持てる自己成長に繋がりました。次の日はとりあえず筋肉痛で普段の運動不足に反省です。

(記事・石森 良)

